

# 第8回 杉浦地域医療振興賞

## 1. 褒賞の趣旨

地域医療を振興し、国民の健康と福祉の向上に優れた成果をおさめ、住み慣れた地域で安心して、その人らしく住み続けることを支援する活動を行った団体・個人の取り組みについて、その主体者である団体・個人を対象に表彰をいたします。

地域医療に貢献をした人々の活動に光を当てることで、全国に活動の機運が広がること、また奨励、促進する環境を醸成することを目的といたします。

## 2. 褒賞の選考

推薦された全候補者の中から、審査委員の厳正なる審査によって選考されます。

選考方法について  
(褒賞の趣旨に添って)

世の中全体が激動期であるので、この褒賞の内容が羅針盤の役割を果たせるものであることが望ましい。その観点から以下の4点を選考の基準とする。

- ・地域から全国への展開ができる内容であること
- ・長年に亘り地域の為に貢献していること、あるいは、今後も継続性のある活動であること(論文の数などではない)
- ・イノベティブ(地域医療の新しい仕組みづくりの提案)なものであること
- ・過去にも相応の実績を有すること

## 3. 選考対象

研究者、専門職(医師、歯科医師、看護師、薬剤師、介護福祉士等)、その他(自治体、NPO、ボランティア等)の方で、全国に波及する可能性を有する活動を行っている団体・個人。

但し、その活動が現在も継続しているものに限りします。

### ■ 審査委員

審査委員長

大島 伸一

国立研究開発法人国立長寿医療研究センター 名誉総長  
日本福祉大学 常務理事

辻 哲夫

東京大学 高齢社会総合研究機構 特任教授

秋山 弘子

東京大学 名誉教授  
一般社団法人 高齢社会共創センター センター長

久常 節子

元国際医療福祉大学大学院 副大学院長  
元公益社団法人 日本看護協会 会長

柴田 博

桜美林大学 名誉教授  
日本応用老年学会 理事長

## 第8回 杉浦地域医療振興賞

がん患者のアピアランス(外見)サポート活動

特定非営利活動法人 全国福祉理美容師養成協会(NPOふくりび) ..... 2

生活者の想いに寄り添う地域包括ケアの構築 地域包括ケア支援システム『ナラティブブック秋田』

一般社団法人 由利本荘医師会 ..... 6

生きづらさを抱える少女・若年女性に対する多角的な支援

一般社団法人 若草プロジェクト ..... 10

東日本大震災被災地における長期メンタルヘルス支援活動

特定非営利活動法人 心の架け橋いわて ..... 14

全世代対象対応型拠点 おおもり語らいの駅 事業

澤登 久雄氏 ..... 18

社会医療法人財団 仁医会

牧田総合病院 地域ささえあいセンター センター長